

三菱 **業務用** ロスナイ

天吊カセット形

スタンダードタイプ

マイコンタイプ (フリープラン対応形)

スタンダードタイプ

単相100V

単相200V

形名

LGH-15CS₅

LGH-15CS₅D

LGH-25CS₅

LGH-25CS₅D

LGH-35CS₅

LGH-35CS₅D

LGH-50CS₅

LGH-50CS₅D

マイコンタイプ (フリープラン対応形)

単相100V

単相200V

LGH-15CX₅

LGH-15CX₅D

LGH-25CX₅

LGH-25CX₅D

LGH-35CX₅

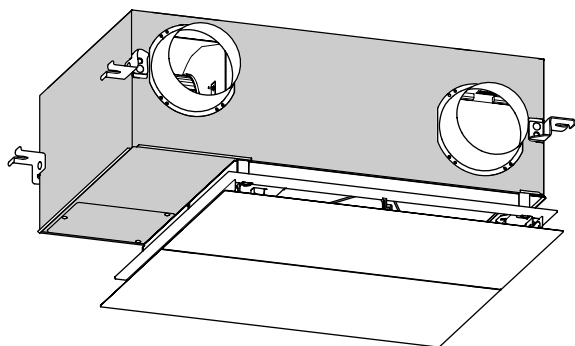
LGH-35CX₅D

LGH-50CX₅

LGH-50CX₅D

取扱説明書

お客さま用



も く じ

ページ

安全のために必ず守ること	2
特長	2~3
各部のなまえとはたらき	3
使いかた	4~7
お手入れ	8~14
故障かな?と思ったら	15
アフターサービス	15
仕様	裏表紙

この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。

This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.










ご使用前に「安全のために必ず守ること」をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。

お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに、「三菱電機 ご相談窓口・修理窓口のご案内 (冷熱品)」とともに大切に保管してください。

お客さま自身で据付けしないでください。(安全や機能の確保ができません)

安全のために必ず守ること

● 誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。

 警告		 注意	
誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの		誤った取扱いをしたときに傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの	
 禁止	可燃性ガスが漏れた場合はコントロールスイッチを入・切しない 電気接点の火花により爆発する原因になります 窓を開けて換気してください	 禁止	ロスナイの風が直接あたるところに燃焼機器を置かない 不完全燃焼による事故の原因になることがあります
 分解禁止	改造や必要以上の分解をしない 火災・感電・けがの原因になります		冬期、室内を暖房しているとき、「普通換気」で運転しない 本体から結露水が天井面に滴下して、天井面を汚すおそれがあります
 水ぬれ禁止	製品を水につけたり、水をかけたりしない 火災や感電のおそれがあります		高温（40℃以上）や直接炎が当たったり、油煙の多い場所には使用しない 火災のおそれがあります
 ぬれ手禁止	濡れた手で操作しない 感電のおそれがあります		機械および化学工場など酸・アルカリ・有機溶剤・塗料など有害ガス・腐食性成分を含んだガスが発生する場所には使用しない 故障の原因になります
 指示に従う	定格電圧、制御容量範囲で使用する 間違った電圧で使用すると火災や感電の原因になります お手入れの際は必ず分電盤のブレーカーを切る 通電状態では感電やけがをすることがあります 異常時（こげ臭い等）は、運転を停止して分電盤のブレーカーを切り、お買上げの販売店または「三菱電機 ご相談窓口・修理窓口」に相談する 異常のまま運転を続けると故障や感電・火災等の原因になります	 指示に従う	お手入れ後の部品の取付けは確実にを行う 落下によりけがをすることがあります お手入れの際は手袋を着用する 着用しないとけがの原因になります 長期間使用しないときは、必ず分電盤のブレーカーを切る 絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります

特長

最近の建物は気密性が高く、冷暖房効果・しゃ音効果が高いという特長があります。その反面、換気不足による室内空気の汚染・結露の発生などで健康を害したり、壁・天井の汚れのもとになるカビ・ダニの発生につながります。

そこでロスナイによる換気が必要になります。

ロスナイは……室外の空気を室内の温・湿度に近づけながら室内に給気するとともに、汚れた空気を室外に排気します。

主な特長

- 1 新鮮空気**
 強制同時給排なので、強制同時給排機能によって、きれいな外気を取入れながら汚れた空気を排気します。だから室内の空気は新鮮です。
- 2 快適温度**
 ロスナイエレメントの働きで、ロスナイエレメントの働きにより、外気を室温に近づけて給気しますので、暖かさ・涼しさを保ちながら換気します。
- 3 省工ネ**
 熱ロスが少ないから、室内の暖かさ・涼しさを保ちながら換気ができるので、冷暖房時の熱ロスが少なく冷暖房費も節約できます。
- 4 防音効果**
 特殊構造により、室外騒音の侵入を防ぎ、室内音の音もれを抑えます。
- 5 マルチ換気モード**
 給排気バランスが選択できる使用環境や設置場所に合わせて、給排気のバランスが変更できるので最適な換気ができます。

マルチ換気モードとは

使用環境や設置場所に合わせて給排気バランスの選択が可能です。
(換気モードは施工時に設定されています。)

コントロールスイッチ	換気モード	給気風量	排気風量	使用用途
強	パワー給排気	強	強	● オフィス内の混雑時 在室人数に応じた効率的な換気ができ、最適換気量を確保できます。
	パワー給気	強	弱	● オフィス外からのちり、ほこりを防ぎたいとき 給気量が排気量に対し多いためオフィス内を正圧に保ち、ちり、ほこりの侵入を防ぎます。 ● 給気不足のとき トイレや給湯室に設置されている換気扇からの排気過多に伴う慢性的な給気不足を補います。
	パワー排気	弱	強	● 喫煙コーナーなど臭いや煙を素早く排気したいとき 排気量が給気量に対し多いためコーナーを負圧に保ち、臭いや煙を拡散せず効率的に排気できます。
弱	省エネ換気	弱	弱	● オフィス内が混み合っていないとき 人数が少ない残業時間や休日は給気量と排気量を「弱」にし、換気によるロスを最小限に抑え、省エネ換気を実現します。

※「強ノッチ」は更に本体設定コネクタまたは本体ディップスイッチで「特強」に設定することもできます。(LGH-15、25Cには「特強」はありません)
※本体設定コネクタまたは本体ディップスイッチを両方とも弱に設定すると、コントロールスイッチの強/弱によらず省エネ換気固定となります。

スタンダードタイプとマイコンタイプ (フリープラン対応形) の違い

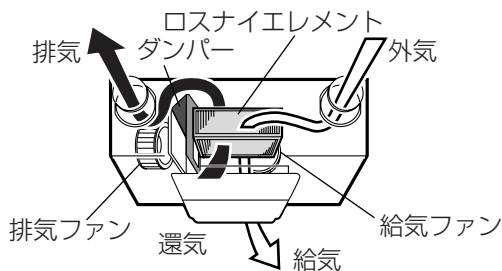
スタンダードタイプ …… システム部材のコントロールスイッチで、次のことを手で切り換えます。
「入」・「切」、「強」・「弱」、「ロスナイ換気 (熱交換あり)」・「普通換気 (熱交換なし)」

マイコンタイプ (フリープラン対応形) …… システム部材のデラックスリモコンで、スタンダードタイプと同様に手動運転ができるほか、「ロスナイ換気 (熱交換あり)」と「普通換気 (熱交換なし)」を自動で切り換えます。また、外部機器と連動運転が可能で、外部機器の運転・停止に合わせてロスナイも運転・停止を行います。

「ロスナイ換気」と「普通換気」とは

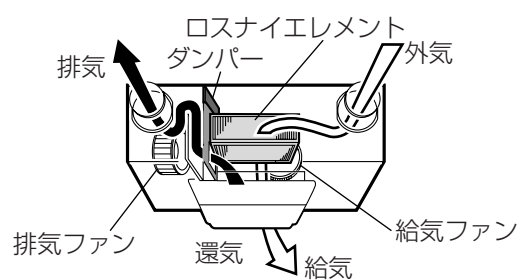
● 「ロスナイ換気」とは……

室内空気をロスナイエレメントを通して室外に排気します。熱交換された外気が室内に供給されます。冷暖房をしている夏・冬には「ロスナイ換気」で運転します。

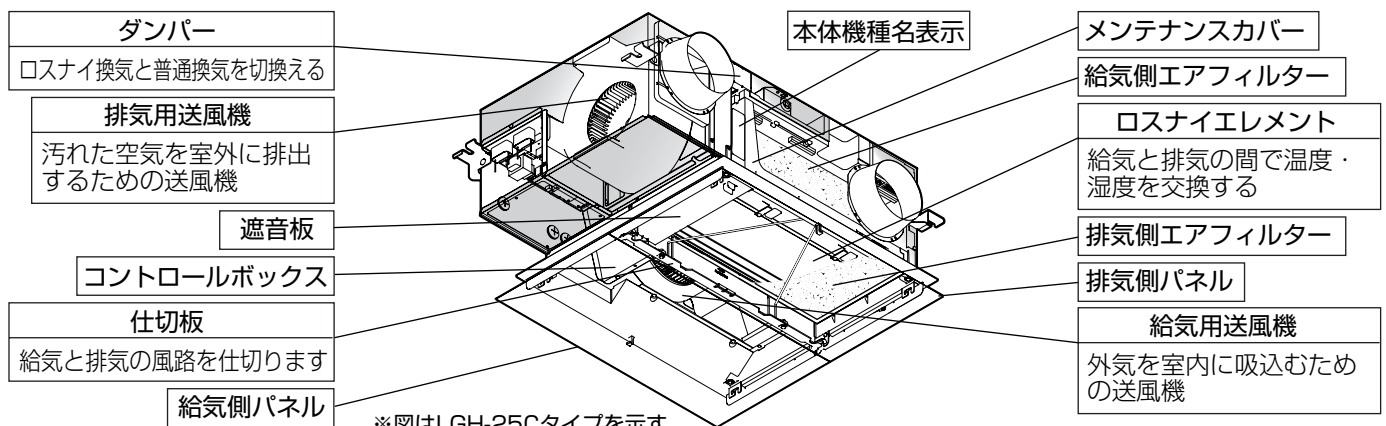


● 「普通換気」とは……

室内の汚れた空気をロスナイエレメントを通さずそのまま排気します。熱交換を必要としない春・秋には「普通換気」で運転します。



各部のなまえとはたらき



使いかた

この製品はスタンダードタイプとマイコンタイプ（フリープラン対応形）で使いかたが異なります。

- 暖房時、製品本体の結露防止のため「ロスナイ換気」で運転してください。なお、マイコンタイプ(フリープラン対応形)は外気が8℃以下で自動的に「ロスナイ換気」となります。

スタンダードタイプ

システム部材のコントロールスイッチで運転・停止・風量切換・機能切換を行います。
コントロールスイッチは製品に合わせて単相100V用と単相200V用がありますが、使いかたは同じです。

- コントロールスイッチの説明書も合わせてご覧ください。

システム部材コントロールスイッチ



電源スイッチ 「入」・「切」を行います。
(電源ランプ付)

風量切換スイッチ 「強」・「弱」を切り換えます。

機能切換スイッチ 「ロスナイ換気」・「普通換気」を切り換えます。

ご注意

- 冬期室内を暖房しているとき「普通換気」で運転しないでください。本体に結露を生じ天井等を汚すおそれがあります。

メモ

- 「普通換気」から「ロスナイ換気」に切り換えたり、「普通換気」の状態ですべて電源スイッチを「切」にすると、ダンパーが閉まる音がしますが異常ではありません。

マイコンタイプ (フリープラン対応形)

1 デラックスリモコン(PGL-60DR)を使用する場合

空調機などの外部機器と連動運転をする場合や連動しない場合により、使いかたが異なりますので、下表に従って該当する操作を行ってください。

- デラックスリモコンの取扱説明書も合わせてご覧ください。

〈外部機器と連動しない場合〉 (PZ-42SMとの併用はできません)

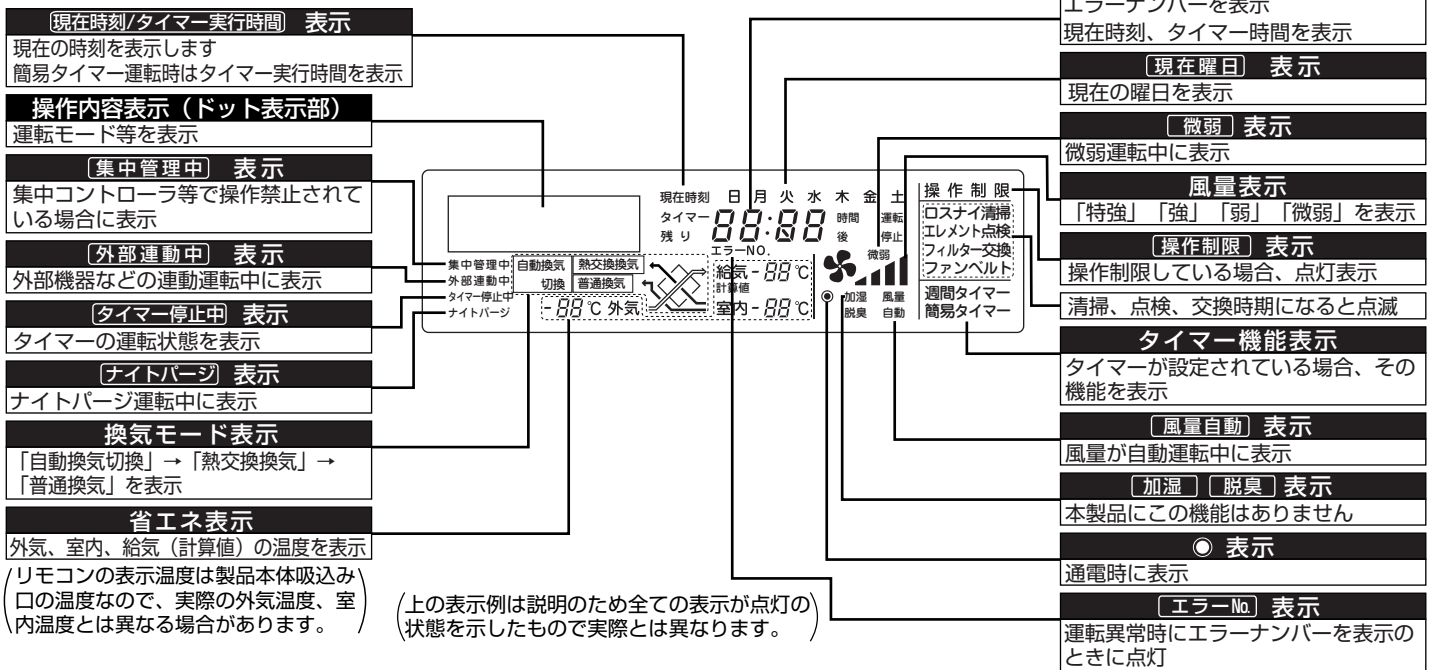
システム例	操作	機能説明
	デラックスリモコンで運転させます。	● 2リモコン運転の場合、後押優先となります。

〈外部機器と連動する場合〉 (PZ-42SMとの併用はできません)

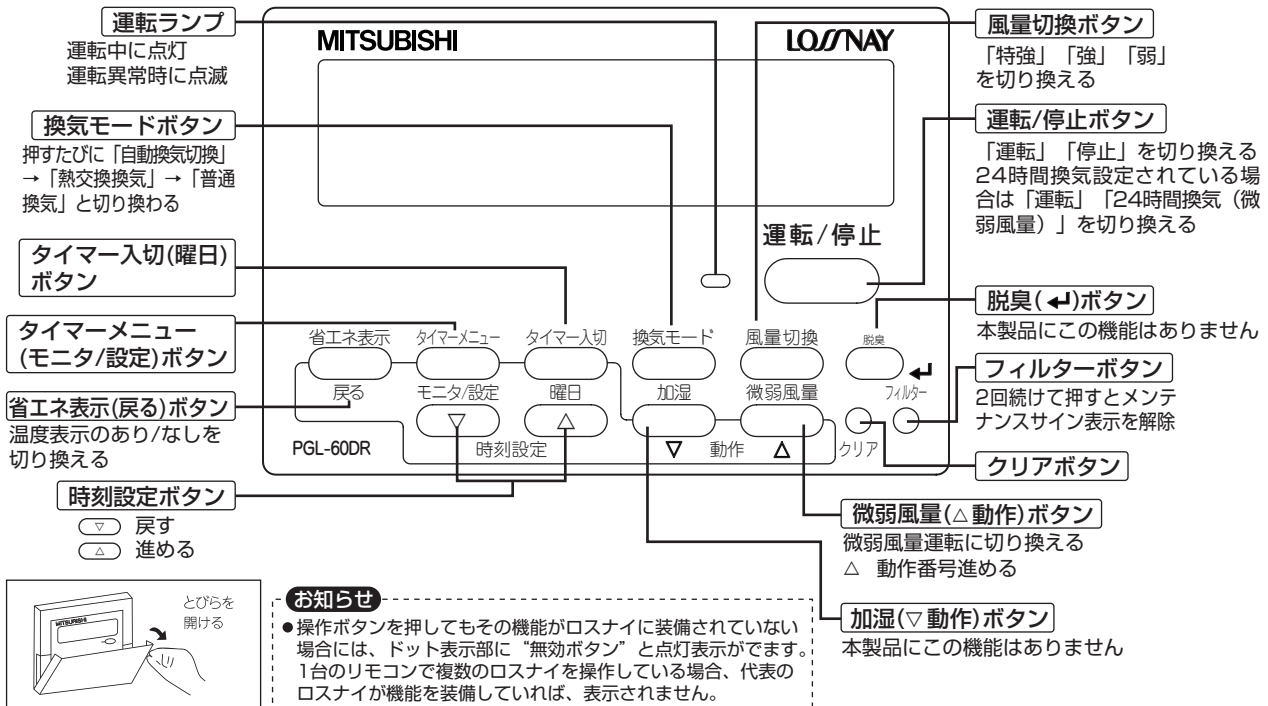
	外部機器用操作スイッチで「運転」または「停止」させますと自動的にロスナイも「運転」または「停止」します。	<ul style="list-style-type: none"> ● 外部機器用操作スイッチとデラックスリモコンは後押優先です。 ● 外部機器停止中にロスナイのみ運転したい場合はデラックスリモコンで運転させます。

表示部

※本製品に加湿機能、脱臭機能はありません。



操作部



使いかた つづき

2 リモコンスイッチ(PZ-42SM等)を使用する場合

空調機などの外部機器と連動運転をする場合や連動しない場合により、使いかたが異なりますので、下表に従って該当する操作を行ってください。

- リモコンスイッチをご使用の場合は、リモコンスイッチの説明書も合わせてご覧ください。
- リモコンスイッチ (PZ-42SM等) を使用した場合、使用できない機能があります。(ウィークリータイマー、微弱運転、省エネ表示、ナイトページ、24時間換気対応等)

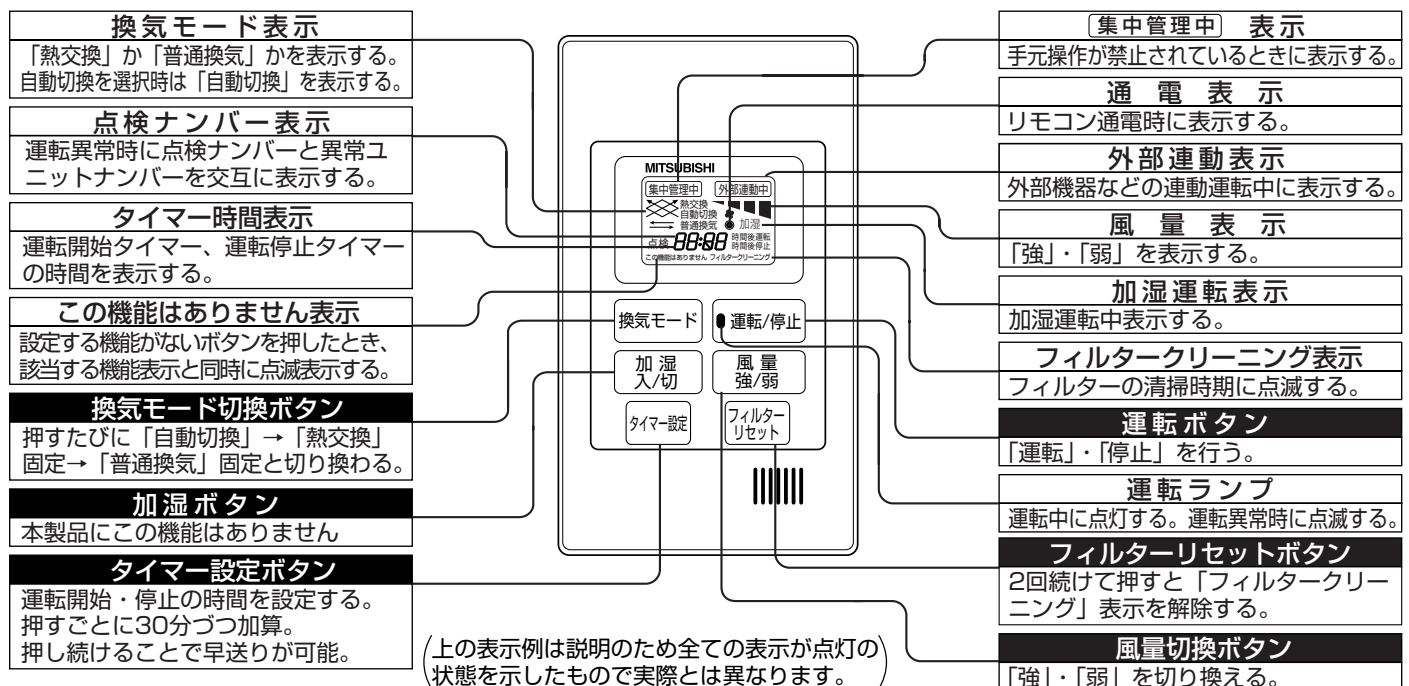
＜外部機器と連動しない場合＞ (PGL-60DRとの併用はできません)

システム例	操作	機能説明
	リモコンスイッチで運転させます。	●2リモコン運転の場合、後押優先となります。

＜外部機器と連動する場合＞ (PGL-60DRとの併用はできません)

	外部機器用操作スイッチで「運転」または「停止」させますと自動的にロスナイも「運転」または「停止」します。	<ul style="list-style-type: none"> ●外部機器用操作スイッチとリモコンスイッチは後押優先です。 ●外部機器停止中にロスナイのみ運転したい場合はリモコンスイッチで運転させます。
		●風量は「強」、換気モードは「換気モード自動切換」になります。

＜リモコンスイッチ(PZ-42SM)の各部のなまえとはたらき＞ ※本製品に加湿機能はありません



3

三菱フリープラン空調機、デラックスリモコン(PGL-60DR)、ロスナイリモコン(PZ-52SF3等)または、三菱ビル空調管理システム(MELANS)と接続されている場合

三菱電機フリープランシステムに組み込まれて使用するものです。

運転については、空調機に連動して空調機の操作により行います。システム部材のデラックスリモコンまたはロスナイリモコン（フリープラン用）を使用すれば空調機連動運転と別にロスナイ単独運転ができます。詳しくはシステム部材に同梱の取扱説明書を参照してください。

空調機などの外部機器と連動運転をする場合や連動しない場合により、使いかたが異なりますので、下表に従って該当する操作を行ってください。

- デラックスリモコンまたはロスナイリモコンをご使用の場合は、該当の取扱説明書も合わせてご覧ください。
- ロスナイリモコン（PZ-52SF3等）を使用した場合、使用できない機能があります。（ウィークリタイマー、微弱運転、省エネ表示、ナイトページ、24時間換気対応等）

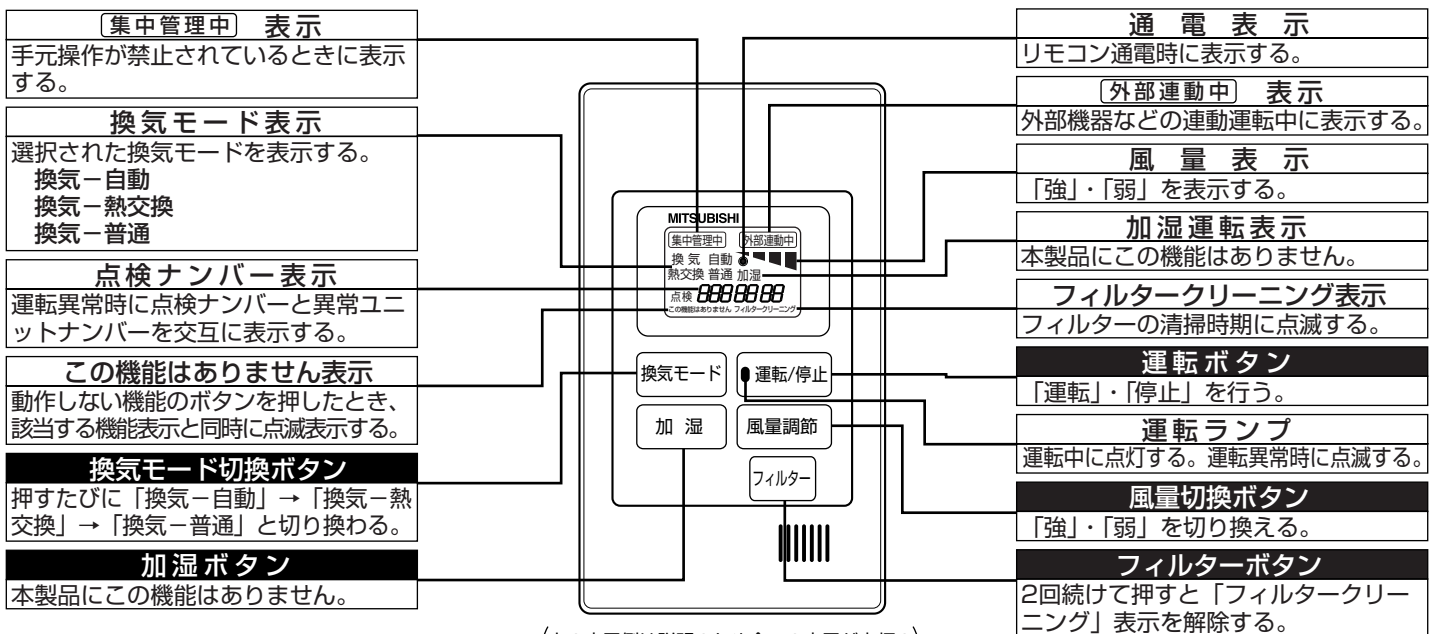
〈空調機または外部機器と連動しない場合〉（PZ-52SF3とPGL-60DRは併用できません）

システム例	操作	機能説明
	デラックスリモコンまたはロスナイリモコンで運転させます。	●2リモコン運転の場合、後押優先となります。

〈三菱フリープラン空調機と連動する場合〉（PZ-52SF3とPGL-60DRは併用はできません）

	空調機用リモコンで空調機を「運転」または「停止」させますと自動的にロスナイも「運転」または「停止」します。	<ul style="list-style-type: none"> ●空調機用リモコンでロスナイ単独の運転/停止、風量の強/弱切換えが行えます。（ネットワークリモコン使用時） ●換気モードは「換気モード自動切換」になります。
--	---	---

〈ロスナイリモコン(PZ-52SF3)の各部のなまえとはたらき〉 ※本製品に加湿機能はありません



（上の表示例は説明のため全ての表示が点灯の状態を示したもので実際とは異なります。）

お手入れ

ロスナイの機能低下を防ぐため、エアフィルター・ロスナイエレメントに付着したごみ・ほこりを定期的に清掃してください。

製品内にもごみ・ほこりがたまっている場合は、製品内も清掃してください。

- 目安 エアフィルター……………1年に1回以上 (または、リモコンスイッチでフィルタークリーニング表示が点滅したとき)
 ロスナイエレメント……………2年に1回以上 (できるだけ、1年に1回以上行ってください)
 (汚れの程度に応じて清掃回数は増やしてください)

警告

- お手入れの際は、必ず分電盤のブレーカーを切る (通電状態では感電やけがをすることがあります)

注意

- お手入れの際は手袋を着用する (着用しないとけがの原因になります)

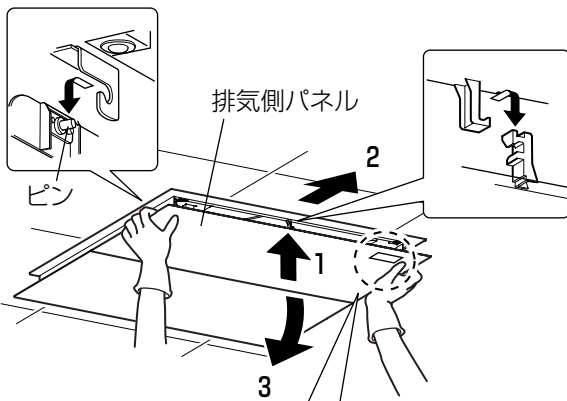
■ロスナイエレメント、エアフィルターの数は機種により異なります。下記表をご覧ください。

機種	ロスナイエレメント	給気用フィルター	排気用フィルター
LGH-15・25Cタイプ	1個	1枚	1枚
LGH-30・50Cタイプ	2個	2枚	1枚

エアフィルターの取りはずし

インテリアパネルの排気側パネルを開ける

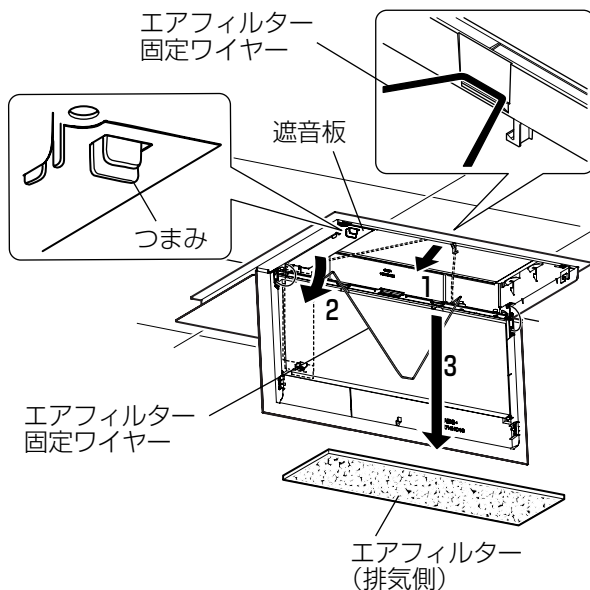
- 1 排気側パネルの両端を少し持ち上げる。
- 2 銘板の矢印の方向に引きながらパネル外枠の引掛金具のピンをはずす。
- 3 排気側パネルを静かに降ろす。



このパネルの両端を少し持ち上げ矢印の方向に引くとパネルがひらきます。↑ MITSUBISHI Lossnay

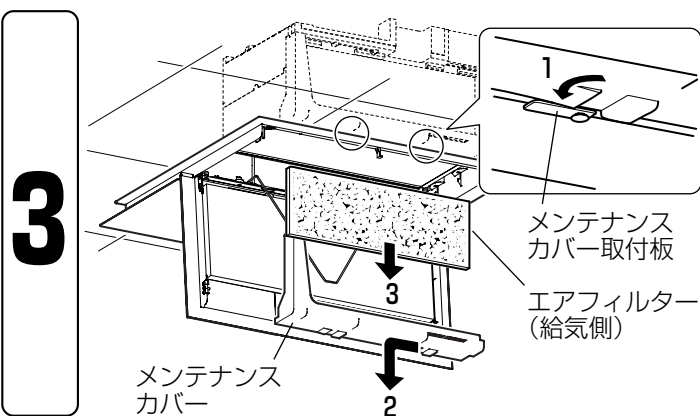
エアフィルター (排気側) を取りはずす

- 1 エアフィルター固定ワイヤーを矢印の方向に押し、引掛部からはずす。
- 2 遮音板を取りはずす。
●遮音板はつまみをつまんで下に引くと取りはずせます。
- 3 エアフィルターを取りはずす。



エアフィルターの取りはずし つづき

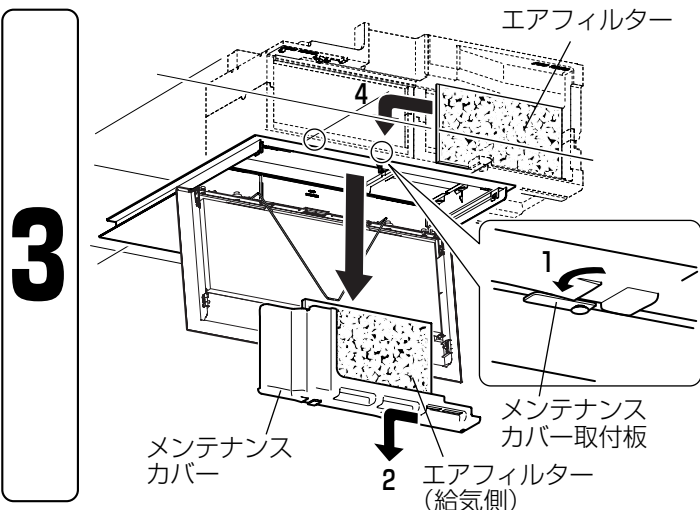
15・25タイプの場合



エアフィルター（給気側）を取りはずす

- 1 メンテナンスカバー取付板（○印 1か所または2か所）を90°回転させる。
- 2 メンテナンスカバーを横にスライドさせ、手前に引っ張り取りはずす。
- 3 ロスナイエレメントからエアフィルターを取りはずす。
- 4 エアフィルターを清掃する。（12ページ参照）

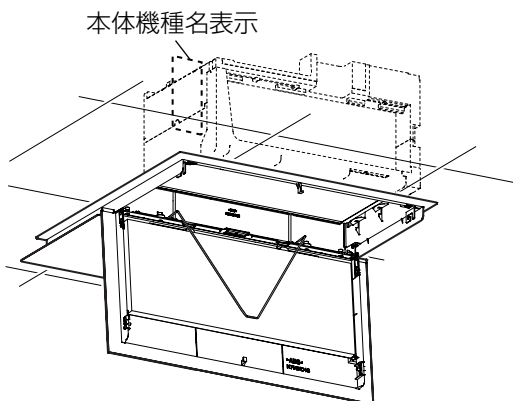
35・50タイプの場合



エアフィルター（給気側）を取りはずす

- 1 メンテナンスカバー取付板（○印 1か所または2か所）を90°回転させる。
- 2 メンテナンスカバーを横にスライドさせ、手前に引っ張り取りはずす。
- 3 メンテナンスカバーからエアフィルターを取りはずす。
- 4 奥側のロスナイエレメントからエアフィルターを矢印の方向にスライドさせて取りはずす。
- 5 エアフィルターを清掃する。（12ページ参照）

機種名の確認方法



本体機種名の表示は左図の位置にあります。エアフィルター（排気側）を取りはずしてから確認してください。

ロスナイエレメントの取りはずし

(35、50タイプの場合)

※15、25タイプの場合はロスナイエレメントを取りはずさなくても清掃できます。
(清掃方法は12ページを参照ください)

排気側パネルを取りはずす

- 1 エアフィルター固定ワイヤーを図のように内側に引いて、引掛部①からはずす。
- 2 落下防止金具を図のように取りはずす。(左右)
- 3 排気側パネルを少し持ち上げ、両端の突起部を引掛部②からはずす。

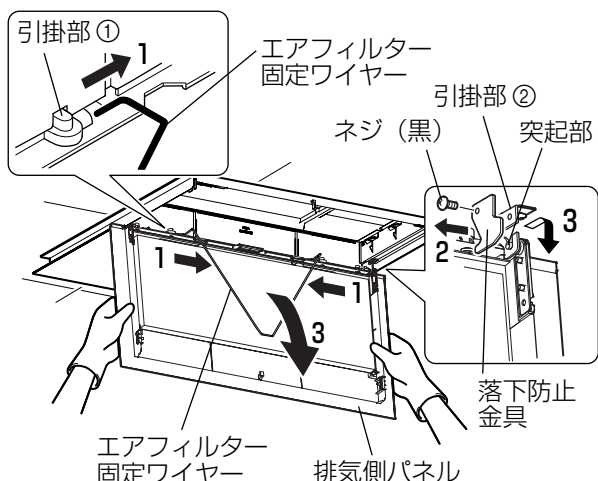
給気側パネルを取りはずす

- 1 給気側パネルの取付ネジ2本をはずす。
- 2 パネルの両端を少し持ち上げ、矢印Aの方向に少しスライドさせると仕切板引掛部から給気側パネルがはずれ、パネルが少し下がります。
- 3 パネルの両端を少し持ち上げ、矢印の方向にスライドさせる。
- 4 給気側パネルを静かに降ろす。
- 5 パネル外枠から落下防止ワイヤー(2か所)を取りはずす。

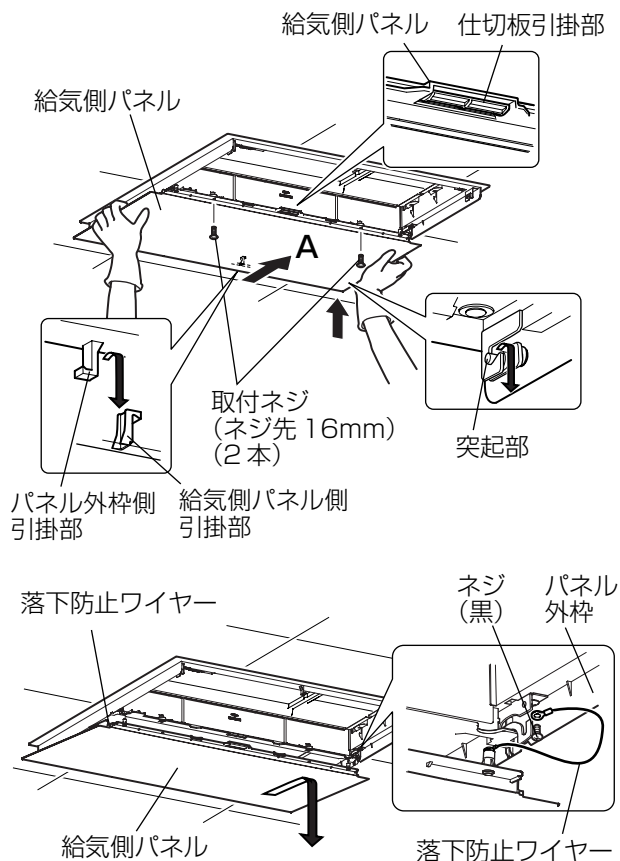
ロスナイエレメントを取りはずす

- 1 仕切板をはずす。
(1) 仕切板Bの取付ネジ2本をはずし、下にスライドさせて取りはずす。
(2) 仕切板Aのネジ2本をはずし、下にスライドさせて取りはずす。

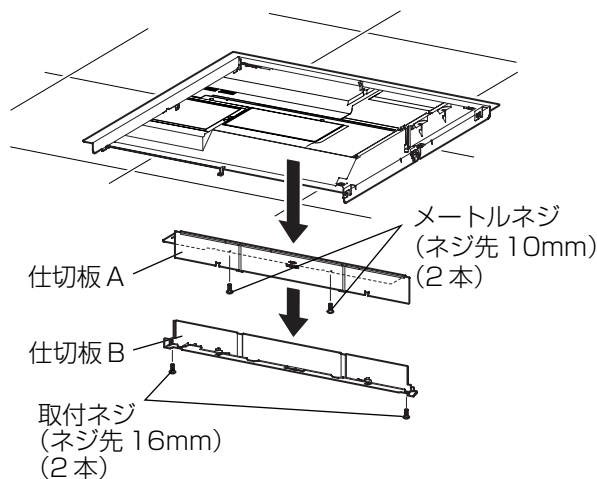
1



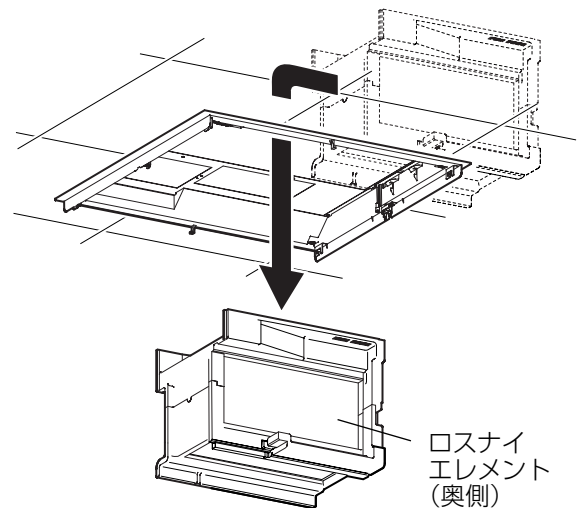
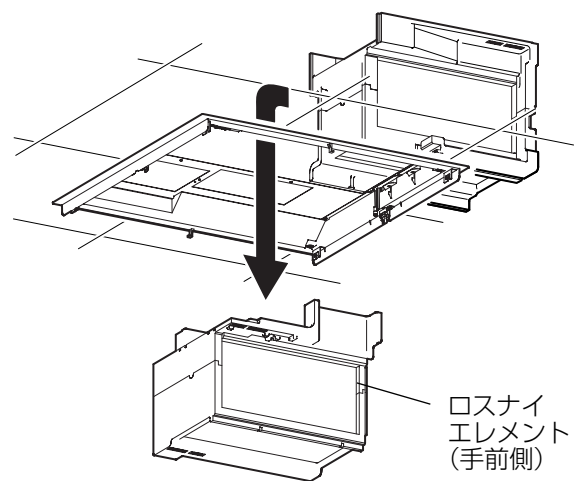
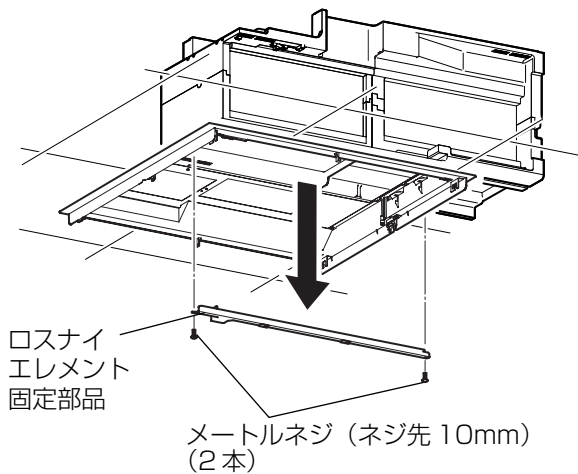
2



3



3



2 ロスナイエレメント固定部品を取りはずす。
両端のネジ2本を取りはずし、ロスナイエレメント
固定部品を取りはずす。

お願い

- 取りはずした部品・ネジは再組立時に使用しますので、
大切に保管してください。

3 ロスナイエレメントを取りはずす。

(1) 手前側のロスナイエレメントをスライドさせ、下
におろす。

お願い

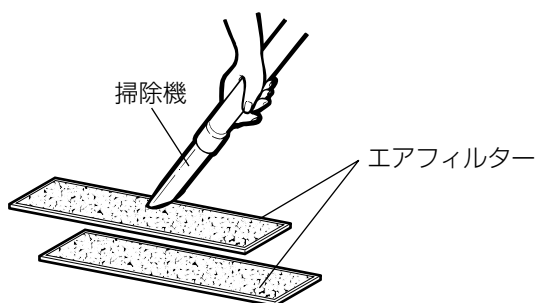
- 開口部の端までスライドさせて取りはずしてください。
(破損の原因になります)

(2) 奥側のロスナイエレメントをスライドさせ、下
におろす。

お願い

- ロスナイエレメントには方向性・順序がありますので、
間違えないように左図を参照してください。
- ロスナイエレメントの枠はスチロール製ですので丁
寧に扱ってください。
(破損すると風漏れなどの原因になります)

各製品の清掃のしかた



エアフィルターの清掃

掃除機でほこりを吸い取る。

汚れのひどい場合は、水またはぬるま湯（40℃以下）に中性洗剤を溶かして押し洗いをし、よく乾かす。

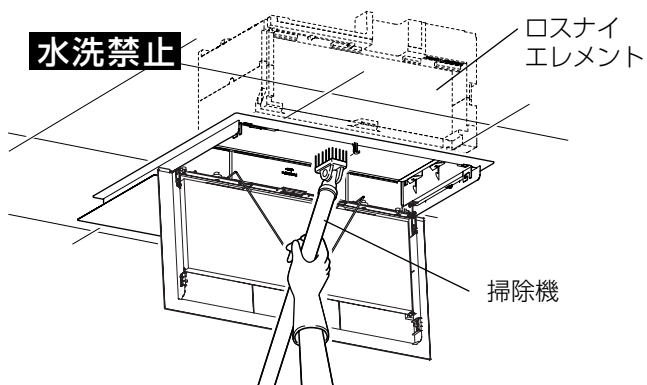
メモ

- 交換用のエアフィルターがシステム部材として用意されていますので、古くなったエアフィルターは交換してください。

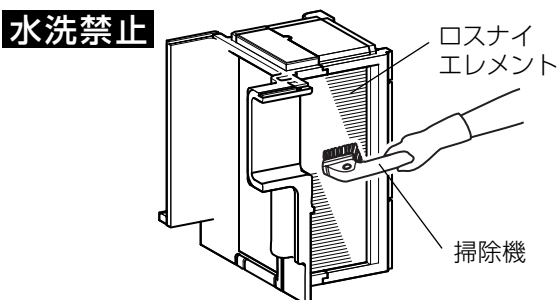
お願い

- 熱湯で洗ったり、もみ洗いはしないでください。
- 直接火にあてて乾かすことはしないでください。（自然乾燥させてください）

15・25タイプの場合



35・50タイプの場合



ロスナイエレメントの清掃

掃除機でロスナイエレメントの表面のごみ・ほこりを吸い取る。

- 掃除機のノズルは、ブラシ付のものを使用し、ブラシを軽く当てて清掃する。
- 15、25タイプはエアフィルターをはずせば清掃できます。15、25タイプでロスナイエレメントを取りはずして清掃したい場合は「ロスナイエレメントの取りはずし」①～③の手順で実施ください。

お願い

- 掃除機のかたいノズルを当てないでください。（ロスナイエレメントの表面が傷付きます）
- ロスナイエレメントは、絶対に水洗いしないでください。

パネルの清掃

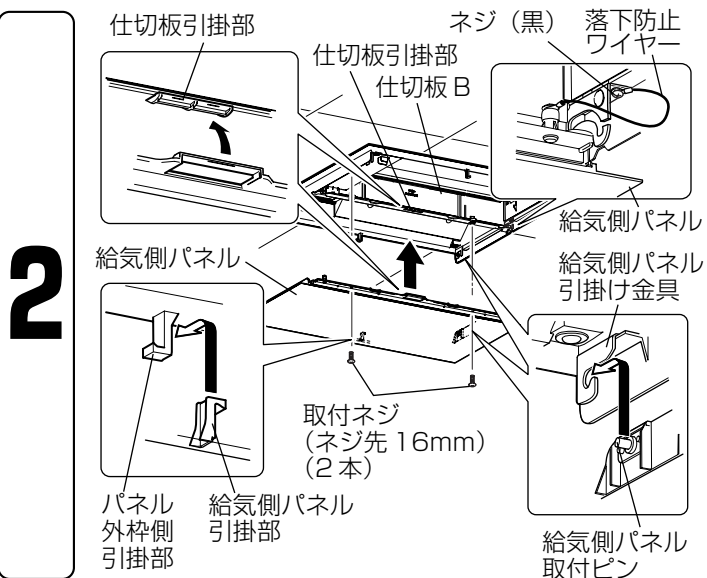
中性洗剤を溶かしたぬるま湯（40℃以下）に浸した布を固くしぼって拭く。

お願い

- 洗剤が残らないようきれいな布で拭き取ってください。
- お手入れに下記の溶剤などを使用しないでください。変質・変色の原因となります。（シンナー、アルコール、ベンジン、ガソリン、灯油、スプレー、アルカリ洗剤、化学ぞうきんの薬剤、クレンザー等けんま材入りの洗剤）

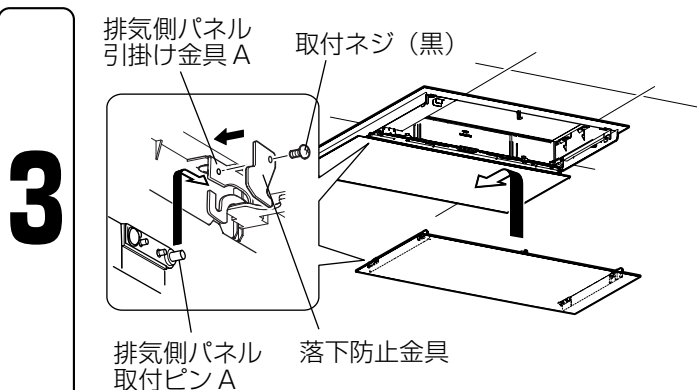
お手入れ後の組立と確認

- 1** ロスナイエレメント（35・50タイプのみ）は取りはずしと逆の順序で取付ける（10～11ページ参照）



給気側パネルを取付ける

- 1 給気側パネル取付ピンを給気側パネル引掛け金具に引っ掛け、同時に中央のパネル外枠と給気側パネルの引掛部を引掛ける。
- 2 給気側パネルを持ち上げ、仕切板引掛部に引っ掛け、取付ネジ（16mm）2本で仕切板 B に固定する。
- 3 給気側パネルに取付けてある落下防止ワイヤー（2か所）をパネル外枠に取付ける。

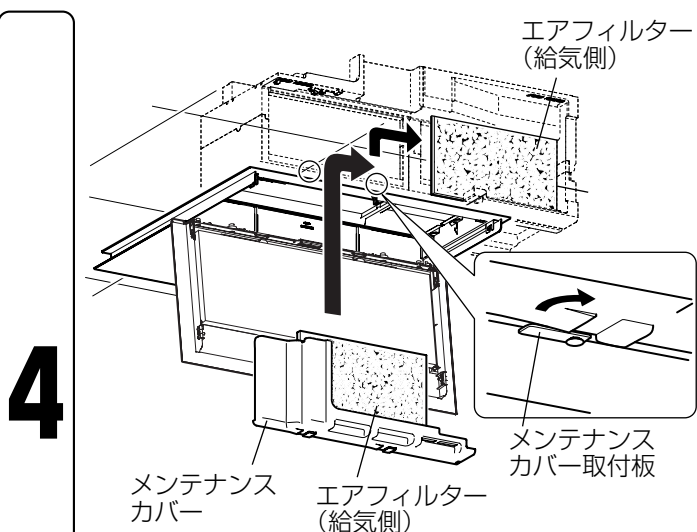


排気側パネルを取付ける

- 1 排気側パネル取付ピン A を排気側パネル引掛け金具 A に引っ掛ける。
- 2 落下防止金具 2 個を排気側パネル引掛け金具 A に取付ネジ（黒）で固定する。（左右）

お願い

- 落下防止金具を元通り取付けてください。取付けが不完全ですと、落下します。

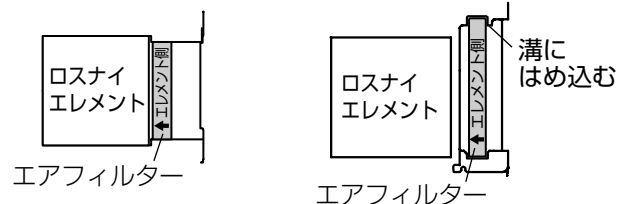


エアフィルター（給気側）・メンテナンスカバーを取付ける

お願い

- エアフィルターには表裏があります。
エアフィルター枠に刻印してある「▲エレメント側」の矢印がエレメント側になるよう取付けてください。（取付けが悪くなります）
- エアフィルターを入れるときロスナイエレメントの表面を傷付けないでください。
- エアフィルターを入れ忘れないでください。
ロスナイエレメントにごみがつまり、風量低下の原因になります。

15・25タイプの場合 35・50タイプの場合



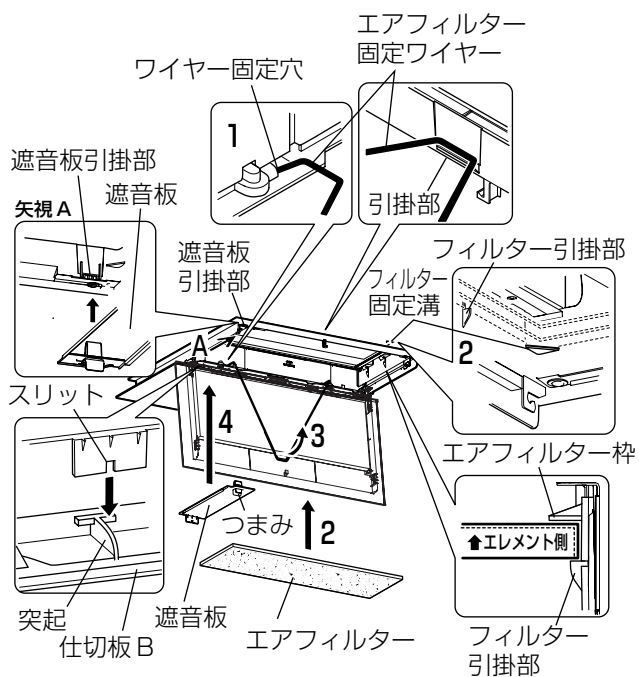
エアフィルター（排気側）を取付ける

- 1 エアフィルター固定ワイヤーを仕切板 B の固定穴に挿入し取付ける。（2 か所）
- 2 エアフィルターの長手方向を仕切板 B にあて、手前を持ち上げてパネル外枠のフィルター固定溝（左右）にはめ込む。（エアフィルターには表裏があります。エアフィルター枠に刻印してある「▲エレメント側」の矢印がエレメント側になるように取付けてください）
- 3 エアフィルター固定ワイヤーを矢印の方向に持ち上げて、パネル外枠の引掛部に引っ掛ける。

お願い

- エアフィルターを少し押し上げ左右のフィルター引掛部に引掛かったことを確認してください。
 - エアフィルターを入れ忘れないでください。
ロスナイエレメントにごみがつまり、風量低下の原因になります。
- 4 遮音板のスリットを仕切板 B 突起にはめ込み、遮音板のつまみをつまみながら遮音板引掛部（矢視 A）に引っ掛けて固定する。

5

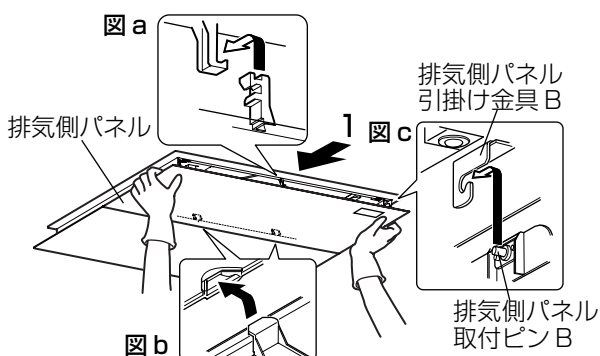


排気側パネルを閉じる

図のように両手で排気側パネルを持ち上げ、図 b のように排気側パネルの突起部（2 か所）を引掛けてから矢印 1 方向にスライドさせて排気側パネルを閉じる。

※図 a および図 c のように確実に引掛けて落下しないことを確認してください。

6



リモコンを使用の場合は、フィルターボタンを 2 回続けて押して、リモコンの表示をリセットします。（ロスナイの積算運転時間のデータが解除されます）

故障かな？と思ったら

換気していない場合は、下記を参照して処置してください。

現象	原因	処置
換気しない	●元電源が入っていない	●元電源を入れる
	●エアフィルター・ロスナイエレメントが目詰まりしている	●「お手入れ」に従って清掃する
	●外部機器連動運転の場合で外部機器が「切」になっている	●外部機器を運転させる

上記の処置をしても改善されない場合は、お買上げの販売店にご相談ください。

アフターサービス

アフターサービスはお買上げの販売店かお近くの「三菱電機 ご相談窓口・修理窓口」（別紙）にご相談ください。別紙チラシが不明な方は下記窓口へお問い合わせください。

■ご相談窓口

平日 9:00～19:00

土・日・祝 9:00～17:00

三菱電機冷熱相談センター 電話0037-80-2224（無料）

※電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

■補修用性能部品の保有期間

当社は、この三菱業務用ロスナイの補修用性能部品を製造打切り後9年保有しています。

補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

異音がする、風が出ないなど異常があれば電源を切って、お買上げの販売店へご連絡ください。点検・修理に要する費用などは販売店にご相談ください。



仕様

形名(タイプ)	周波数 (Hz)	消費電力(W)		定格 風量 (m ³ /h)	温度 交換効率 (%)	エンタルピー 交換効率(%)		騒音(dB)		質量 (kg)
		単相100V	単相200V			暖房時	冷房時	単相100V	単相200V	
LGH-15タイプ	50	69	72	150	76.5	69	66	28.5	28.5	18
	60	80	86	150	76.5	69	66	29	29	
LGH-25タイプ	50	116	114	250	75	67	64	32	32	18
	60	144	131	250	75	67	64	32	32	
LGH-35タイプ	50	145	155	350	75	67	64	31.5	31.5	32
	60	166	181	350	75	67	64	31	31	
LGH-50タイプ	50	186	186	500	74	66	63	34	34.5	33
	60	232	232	500	74	66	63	33	33.5	

※騒音値は無響室で測定したパネル真下1.5mの値です。
 ※上記の値はロスナイ換気、強ノッチ時の場合を示します。

お客さま メモ <small>サービスを依頼されるとき便利です。</small>	形名	
	お買上げ年月日	年 月 日
	お買上げ店名 (住所) (電話番号)	() _____

この製品には地球環境保護の一環として再資源化ができるように主なプラスチック部品に材質名を表示しています。
 (材質名は主材料にISO) 規定の略号を使用)



三菱電機株式会社
 中津川製作所 〒508-8666 岐阜県中津川市駒場町1番3号

この説明書は、再生紙を使用しています。